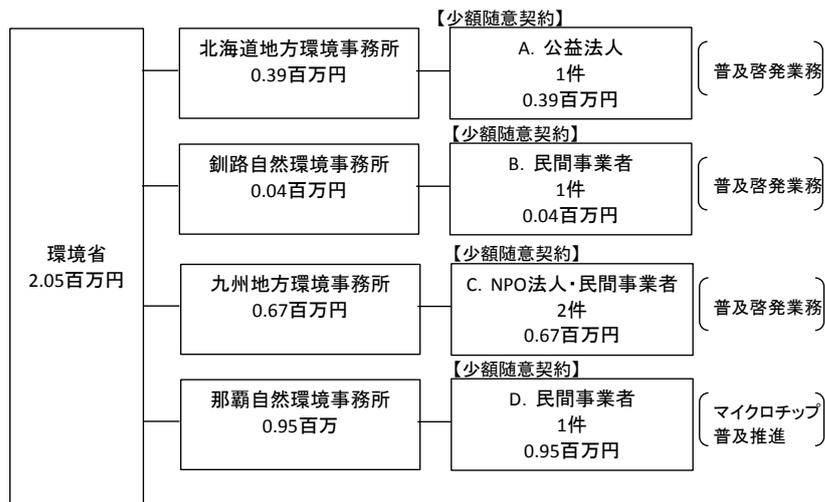


平成25年行政事業レビューシート (環境省)							
事業名	動物愛護管理推進事業		担当部局庁	自然環境局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度～		担当課室	総務課動物愛護管理室		室長 田邊 仁	
会計区分	一般会計		政策・施策名	5. 生物多様性の保全と自然との共生の推進 5-4 動物の愛護及び管理			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	動物の愛護及び管理に関する法律(昭和48年10月1日法律第105号)第3, 4, 5条		関係する計画、通知等	動物の愛護及び管理に関する施策を総合的に推進するための基本的な指針(平成18年10月31日環境省告示第140号)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	環境省の地方支分部局である地方環境事務所等において、地方公共団体、警察等の関係機関が協力し、逸走及び遺棄された危険な動物に適切に対応することで、一般市民への被害の発生を防止することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	地方環境事務所等において、野外で逸走及び遺棄された危険な動物が発見された場合に、種の同定や取扱上の注意等を行うとともに、特定動物については、地方公共団体、警察等と連携して、一時保管等の処分を実施する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	6	3	3	2	2
	執行額	3	2	2			
	執行率(%)	54%	70%	67%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	成果実績 成果目標として、逸走及び遺棄された危険な動物に対応することで、一般市民への被害の発生を防止することを目指している。本事業は、危険な動物が屋外で発見・保護された際、緊急に対応する場合に備えるものであるため、成果として定量的な指標を示すのは困難である。	成果実績		-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	活動実績 本事業は、危険な動物が屋外で発見・保護された際、緊急に対応する場合に備えるものであるため、成果として定量的な指標を示すのは困難である。	活動実績 (当初見込み)		-	-	-	-
単位当たりコスト	-		算出根拠	-			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	環境保全調査費	1.71	1.71				
	計	1.71	1.71				

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業は、危険な動物が屋外で発見・保護された際、緊急的に対応する場合に備えるもので、国は地方自治体、警察等と連携して実施する必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	少額な契約であっても、最も安価かつ効果の見込まれる業者を選定している。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	緊急時の対応に備えるとともに、動物の適正な飼養を普及することにより、野外で逸走及び遺棄された危険な動物による一般市民への被害の防止に寄与している。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	予算の執行には地方環境事務所等毎にばらつきがあるため、引き続き特定動物飼養の実態把握等に努めて、重点的に配付箇所を選定することで効率的な執行を行う。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	引き続き効率的な執行に努める。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	316	平成23年	199	平成24年	207

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何をやっているかについて補足する)  
(単位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の金  
 額が支出されて  
 いる者について  
 記載する。費目と  
 使途の双方で実  
 情が分かるよう  
 に記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0.0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社団法人北海道獣医師会	普及啓発業務	0.389	少額随意契約	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	合同会社東風	普及啓発業務	0.038	少額随意契約	—

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NPO法人どうぶつたちの病院	普及啓発業務	0.65	少額随意契約	—
2	(株)沢柳企画	普及啓発業務用備品の借上げ	0.016	少額随意契約	—

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大島地区獣医師会	マイクロチップ普及推進業務	0.95	少額随意契約	—